

特別支援学級自立活動学習指導案

対 象 ひまわり・あさがお学級 男7名、女2名 計9名
 指導者 菊池 美和子(T1) 小笠原 歩(T2) 幅下 久子(T3)

1 題材名 『自分の適性をもとに、スキルアップするために』

2 題材について

(1) 生徒について

ひまわり学級は(知的障がい) 9名(1名編入)、あさがお学級は(自閉症・情緒障がい) 1名の生徒が在籍している。生徒に将来の仕事についてアンケートを実施した。

将来の仕事についてのアンケート (結果)

将来仕事をしたいと思いますか。	はい 8 / 8 (人) いいえ 0 / 8 (人)
1年生→ ABC	はい・野菜を売りたいから A
2年生→ D	・鉄道がすごく好きだから B
3年生→ EFGH	・一人暮らしをした時に自分で生きていけるように C
	・生活に困らないため D
	・お金が欲しい E
	・自分のお金で食べていきたいから F
	・働きたいから G
	・お給料があるから H
仕事がある日は休まず仕事に行きたいと思いますか。	はい 8 / 8 (人) いいえ 0 / 8 (人)
	はい・毎日自分で電車の時間を調べたいから B
	・何もわからなくなるから C
	・お金をもらわないと生きていけないから D
	・働くのが好きだから E
	・もらうお金が少なくなるから F
	・頑張れるから G
	・休むと行けなくなったり気まづくなるから H
仕事をしてお金をもらったら、買いたいものはありますか。	はい 4 / 8 (人) いいえ 4 / 8 (人)
	はい・貯金 A・ゲーム機 B・仕事に使うもの D・食べ物 F H
やってみたい仕事はありますか。	はい 6 / 8 (人) いいえ 2 / 8 (人)
	はい・野菜を売る A・鉄道ナレーター B・ユーチューバー C
	・パティシエ D・保育士 D・駅員 E・調理師 F
	*調理師F (理由) 作った料理を美味しそうに食べて欲しいから。

いろいろな事ができるようになりたい。将来はお金を稼いで楽しく暮らしたいと願う生徒が多い。

また、2・3年生は、去年、一昨年、職場体験学習を経験したが、どちらかと言えば「楽しいと感じる作業」が主で、汗を流し体が汚れるまで働くことや疲労感を覚えるまで働くといった経験はない。一方1年生は、働く経験そのものが少ない。そこで、より高い次元の達成感や充実感を味わわせようと、作業学習において野菜栽培を行い、苗の定植、除草、畝作り、収穫そして収穫物の販売を行なっている。生徒たちは、これらの一連の活動を通じて、他者の役に立っている喜びや働くことの喜びを感じ始めている。

(2) 題材について

本題材「自分の適性をもとに、スキルアップするために」では、生徒一人ひとりが自分のことを見つめて、将来自分にできることは何か、好きなこと、得意なこと、苦手なこと、自分の持つ能力で役に立てることは何か、また、さらにレベルアップするため、目標とする仕事や人間像に近づくために、どんな力をつければ良いかなど、考えて行動に移せる力を身につけさせたい。

(3) 指導について

生徒・教師の考える『身に付けたい力8項目』について、本人と教師の評価を行い、客観的に自分を見つめて「自己理解」につなげたい。これから力をつけたい項目を考えて選ぶことで「自己選択」させ、次の活動から行動に移していく「自己決定」へ発展させ、本題材のねらいに迫らせたい。

発達段階	自己理解の内容	自己選択・自己決定の内容
I	<ul style="list-style-type: none"> 自分の良さに気づく。 先生や友達に褒められたり、認められたりしながら、自分に自信を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の好きなもの、興味のあるものを選ぶ。
II	<ul style="list-style-type: none"> 自分と友達の良さに気づく。 先生や友達に褒められたことをもとに、自分の良さへの理解をより一層深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の好きなもの、興味のあるものを選ぶ。 自分に合っていると思うものや頑張ればできそうなものを選ぶ。
III	<ul style="list-style-type: none"> 自分と友達の良さに気づき、その良さを互いに認めあおうとする。 先生や友達に褒められたことをもとに、自分や友達の良さへの理解をより一層深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の好きなもの、興味のあるものを選ぶ。 自分がやったほうが良いと思うもの、自分の成長のために挑戦したほうが良いものを選ぶ。
IV	<ul style="list-style-type: none"> 周りからの意見を素直に受け入れて、自分を知らうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のスキルアップのためにやるべきことを選ぶ。

3 題材の目標

(1) 関心・意欲・態度

自分の適性について、主体的に考え、発言することができる。

(2) 自己理解

自分の得意・不得意なことについて考えることができる。

(3) 自己選択・自己決定

自分が身に付けなければならない力に気づくことができる。

4 指導と評価の計画

時	学習内容	評価規準
1	働くことについてアンケート (働くことに関する意識)	真剣に取り組む (関)
2	20歳でなりたい自分の姿 (将来をイメージする作業)	真剣に取り組む (関) お家の人の意見を聞く (自己理解) 自分で考えて記入する (自己選択)
3	職場体験学習 (事前学習)	身に付けたい力を意識する (関) 行きたい職場を選ぶ (選)
4～ 16	職場体験学習 (8項目をふまえての活動)	身に付けたい力を意識して真剣に取り組む (関)

17	自分の適性について考える (職場からのアンケート)	アンケートを参考にする (関) アンケートを受け入れる (理)
18 本時	自分の適性をもとに、 スキルアップを考える	自分の適性について、主体的に考え、発言することができる。 (関) 自分の得意・不得意なことについて考えることができる。 (理) 自分が身に付けなければならない力に気づくことができる。 (選)
19	作業の振り返り・まとめ (スキルアップを目指して)	さらに意識を高めて活動する (関)

5 本時の指導

(1) 目標

自分の適性をもとに、スキルアップするためにはどのような力を身に付けなければならないかを考えることができる。

(2) 評価規準

評価の観点	評価規準
関心・意欲・態度	自分の適性について、主体的に考え、発言することができる。
自己理解	自分の得意・不得意なことについて考えることができる。
自己選択・自己決定	自分が身に付けなければならない力に気づくことができる。

(3) 展開

	学習活動	●指導上の留意点 ◎評価	教材・教具
導入 8分	1 学習課題の確認 自分の適性をもとに、スキルアップするためには？	● 学習課題を理解するために、「適性」や「スキルアップ」のことばの確認をする。	
	2 想起 ・職場体験学習の時のビデオを見る。	● 職場体験学習のビデオを見て、自分の良かった点を振り返る。	ビデオ (T2)
展開 35分	3 課題の解決 (1) 働く上で身に付けたい力を確認する。 1 挨拶・返事・報告 2 身だしなみ 3 根気・粘り強さ 4 切りかえ 5 正確さ 6 素速さ 7 集中力 8 聞く力	● 普段の作業学習で、大切にしている8項目を確認する。	8項目 のカード
	(2) 職場体験先での、一人ひとりの良かった項目を確認する。 ・自分の良かったと思う項目を発表する。	● 自分が良かったと思う項目と、職場体験先の評価を比べてさせる。 (T2、T3)	職場体験先 のアンケート

展開 35分	<p>(3) これから自分が身に付けなければならない力を8項目から1つ～2つ選び、選んだ理由を学習シートに記入する。</p> <p>(4) 自分が選んだ項目と選んだ理由を発表する。</p> <p>(5) 一人ひとりの目標を確認する。 ・画用紙に記入し、黒板に貼る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 選べない時は、普段の作業日誌を見て、できていない項目に気づかせる。 ◎ 自分が身に付けなければならない力を理解している。 ● 選んだ理由が書けない生徒を支援する。(T1、T2、T3) ◎ 選んだ理由を書くことができる。 ● 掲示用に大きく書かせる。 	<p>学習シート 作業日誌</p> <p>学習シート</p> <p>画用紙 マジック</p>
終末 7分	<p>5 振り返り</p> <p>(6) 交流する。 ・友達の発表の良いところを伝え合う。</p> <p>6 次時の確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 発表できるように、学習シートに記入する。 ◎ 自分のことだけでなく、友達の良さに気づくことができる。 ◎ みんなの前で発表できる。 	<p>学習シート</p>

(4) 板書計画

自分の適性をもとに、スキルアップするためには？

<p><身に付いている力></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">A B</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1 挨拶・返事・報告</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2 身だしなみ</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3 根気・粘り強さ</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4 切りかえ</td> </tr> <tr> <td>C D H</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5 正確さ</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6 素速さ</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7 集中力</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">8 聞く力</td> </tr> </table>	A B	1 挨拶・返事・報告	G	2 身だしなみ	E	3 根気・粘り強さ		4 切りかえ	C D H	5 正確さ	F	6 素速さ		7 集中力		8 聞く力	<p><身に付けたい力></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>C D G H</td> </tr> <tr> <td>A</td> </tr> <tr> <td>F</td> </tr> <tr> <td>B E G</td> </tr> <tr> <td>A B C</td> </tr> </table>	C D G H	A	F	B E G	A B C	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; min-height: 150px;"> 各自の目標 </div>
A B	1 挨拶・返事・報告																						
G	2 身だしなみ																						
E	3 根気・粘り強さ																						
	4 切りかえ																						
C D H	5 正確さ																						
F	6 素速さ																						
	7 集中力																						
	8 聞く力																						
C D G H																							
A																							
F																							
B E G																							
A B C																							

座席

